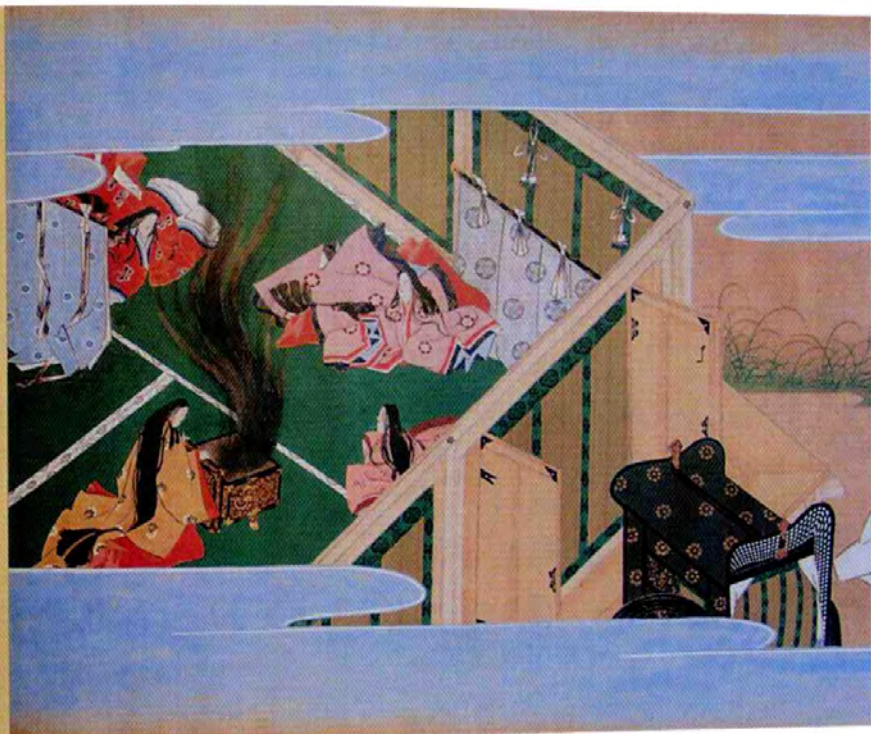


専修大学

# 図書館だより

第52号  
2004. 4

三十七年まくととくしきりなはらひ  
しきにあひの京へひくあまあひて  
物としうせて一ねいふんまうりて  
やへのやんやうすうゆゑたかく  
ふもくしきいへわやうらなまき  
はつらんしきまうりてしき



## 目次

ようこそAnother worldsの入り口へ(図書館長 大庭 健) ……	2
シリーズ ムーサの神殿 特別書庫紹介 ……	3
本館 図書館を使いこなそう ……	4~5
生田分館 図書館で遊ぼう ……	6
神田分館・法科大学院分館 図書館で考えよう ……	7
図書館インフォメーション ……	8

# ようこそ Another worlds の入り口へ



図書館長 大庭 健

図書館って、何するところ？ 本を借り出すところ、自習するところ、調べ物をするところ、一人でボーっとできるところ、気兼ねなく居眠りするところ……。みな、正解。でも、それが図書館のすべてではありません。

小学校から高校、そして大学にいたるまで、授業で教えられる内容の大半は、大学で行われている研究の成果にもとづいています。みなさんが手にする教科書・参考書は、そうした研究の成果を、わかりやすく伝えるために編まれた本なのです。

では、大学での研究は、どのように行われているのでしょうか？ 秋になって、とうとうリングが木から落ちた。一発の銃声によって、世界大戦がはじまった。こうしたときに、「な、なんなんだ？ 何が起きているんだ？」と驚くことから、研究がはじまります。しかし、その答えを探すためには、たぶん同じように驚いたであろう先人たちの思索をたどらざるをえません。

どんなに天才的な研究者であっても、何もなしで一人で考えているわけではありません。

「な、なんなんだ？」と戸惑う私たちと同じように、いや、それよりも更に戸惑ったであろう先人たちが書き残した本は、図書館にあれば、誰でも自由に・勝手に読めます。勝手に読み進めていくうちに、「そうかあ、何か変だと思っていたけど、このモヤモヤの正体はこれだったのか」とか、あるいは「自分が悩んでいた問題について、こんなに深く考えていた人たちがいるんだあ」とか、目の前が急に広がります。すると不思議なことに、難解な専門的理論は分からなくても、自分なりに、もっと納得のいく答えがほしくなるものです。

大学とは、そのようにして、青臭い感性が「な、なんなんだあ？」という問を消さないで、先人と出会う場です。図書館では、そうした先人たちの仕事が、あなたたちを待っています。図書館に来るキッカケは、いろいろでしょう。たとえばレポートを課せられたので仕方なく、とか。それでも目当ての本を探して書棚をウロウロしているうちに、芋づる式に、好奇心が湧いてくるものです。本との出会いのない学生生活は、ネタのない寿司のようなものです。どうか、あなたたちの感性で、先人たちの戸惑いと模索の宝庫を使いきってください。図書館は、そうした Another worlds への入り口なのです。

(おおば たけし：文学部教授)

## シリーズ ムーサの神殿 特別書庫紹介

ムーサの神殿：アレクサンドリアで美術館、博物館、図書館を表わす言葉。

図書館には、あまり知られてはいませんが「特別書庫」という場所があります。ここには、フランス革命期の資料をはじめ、二度と手に入らない貴重な資料が数多く収蔵されています。その為、書庫は通常施設と異なり、書庫に入る際には図書館長の許可を得てから図書館員が立ち会うことになっています。

貴重書の中にはマイクロフィルム等の資料で利用可能なものがあり、ここで紹介する「ミシェル・ベルンシュタイン文庫」と「蜂須賀家旧蔵本」も、ほとんどがマイクロフィルム化されています。これらは本館 4 階 AV プラザで利用出来ます。

### 洋書への扉



### ミシェル・ベルンシュタイン文庫より

フランス革命期にフランス国内、周辺諸国で記録・刊行された世界屈指のコレクションです。350種類以上の新聞、革命諸議会の議事録、法令集、パンフレット、手稿、ポスター等の原資料からなり、約4万数千点に及びます。

### 特別書庫入口



特別書庫は、貴重な書物をより良い状態で保存するため、特殊な構造になっています。

- ◆ 温湿度を常に一定に保つよう管理。(壁素材は天然木)
  - ◆ 万一の火災の際にも本を濡らさずに消化するため、二酸化炭素式消化設備を設置。
  - ◆ 書庫ごと焼蒸(※)が可能。
- ※ 焼蒸(くんじょう)とは、薬剤で殺虫・殺卵・殺カビを行うことです。気化器を用いて薬剤を完全にガス化させて投薬します。

### 和書への扉



### 蜂須賀家旧蔵本より

江戸期より阿波国地方を領有した蜂須賀家の秘蔵本の一部で、鎌倉期から江戸期に書写された未発表の和歌・物語などからなります。散逸や焼失で概ね姿を消したと言われており、本学にはその内の21点を所蔵しています。覆刻刊行されたものが2階ブルー区画にあります。



「人権宣言」正しくは「人間と市民の権利の宣言」  
1789年8月26日に採択された序文と17条からなる宣言。  
写真はブヴェロ作の銅版画に手彩色したものです。

#### マメ知識

##### 銅版画について

18世紀のヨーロッパのブルジョワ階級は、有名な油彩画の複製を室内装飾に用いていました。銅版画は、金銀細工品等を顧客に見せるための商品カタログ的な役割で生まれました。木版画では再現できない細やかな細工を複製するのに適しており、また、油彩画による複製よりも廉価で複製版を製作出来た為、19世紀に石版画が考案されるまで、主として絵画の複製の役割を果たしていました。

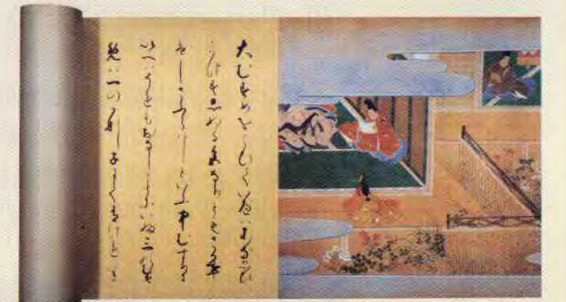


左はマリー・アントワネット、右はルイ16世の肖像画の銅版画。

#### マメ知識

##### 古書の装丁について

「胡蝶装四半本」の「胡蝶装」とは糸や紐を使わない装丁で、頁を見開くと蝶が羽を広げた形になるのでそう呼ばれています。翻付けしただけの冊子なので剥落しやすく、現存するものは貴重です。「四半本」とは本の大きさの事で、約A5判です。「長秋詠藻」の表紙は飄唐草飛模様の古金襴という美麗な装丁です。



『七夕のさうし』江戸時代  
「七夕」祭の起源を、奈良絵を交えて伝える巻子本(巻物)で、全長約21メートルです。



『伊勢物語』藤原為氏筆 鎌倉時代  
『長秋詠藻』藤原為世筆 鎌倉時代  
どちらも胡蝶装四半本です。  
『長秋詠藻』は重要文化財の指定を受けています。  
※「詠藻」とは和歌のことです。

## 専修大学図書館(本館)

新入生大歓迎!

### 大学で学ぶということ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学での学びは、高校までの勉強とは大きく異なっています。大学は「教わる」のではなく「自ら学ぶ」ところ。「何故なのだろう?」「どうして」という「問い」を自分で発見し、自ら学ぶ姿勢がとても大切になってくるのです。

### 図書館を活用しよう!!

大学では、自分の興味あるテーマについて、自主的に調べ、考えた結果をレポートや論文にまとめることが要求されます。ここでは、4年間の大学生活を有意義なものとする上で欠かせない、図書館を使いこなすためのポイントをご紹介します。

#### ポイント その①

図書館のどこにどんな資料があるのが、自分の利用したい資料や情報は図書館のどこで手に入るのが押さえておこう!

#### ● — 図書館(本館)はどんなところ?

専修大学には、生田キャンパスに専修大学図書館(本館)と生田分館、神田キャンパスに神田分館、法科大学院分館および神田分館7号館分室があります。蔵書数は全体で約140万冊。生田キャンパスの120年記念館(9号館)にある本館は、人文・社会科学を中心に、幅広い分野の図書資料約97万冊を所蔵する総合図書館です。研究・調査のための学術文献だけでなく、ビデオやDVDなどの視聴覚資料も充実しています。新入生の皆さんがレポートや調べもので必要な図書資料やデータベースを利用することができます。

本館の入口は120年記念館(9号館)の3階にあります。



#### ● — どこにどんな図書資料があるの?

#### 3 階

##### ブラウジング・プラザ

その日の新聞や海外の新聞、タウン情報誌や週刊誌、経済関係の実用誌などがあります。

[施設]: 学習室、ロッカー、コピー機、OPAC



##### 情報検索コーナー

本学教員の著作物、教員推薦図書(大学院生対象)、本学紀要・論集などがあります。

[施設]: OPAC、カード目録



##### 第1開架閲覧室

学習用和図書、辞書・事典・地図などの参考図書があります。

[施設]: グループ閲覧室、休憩室、コピー室など



#### 4 階

##### 第2開架閲覧室

学習用和図書、新着雑誌、統計書、文庫・新書判図書などがあります。

##### AVプラザ

DVDやCDなどの視聴覚資料、オンラインデータベース、マイクロ資料が利用できます。

[施設]: AVブース、情報検索コーナー、マイクロリーダー・プリンター、AVルームなど



#### 2階(書庫)

和書: ブルー区画

中国語図書、朝鮮語[韓国語]図書: ピンク区画

洋図書: イエロー区画・ピンク区画

[施設]: コピー室、閲覧個室

#### M3階

和雑誌バックナンバー: ブルー区画

洋雑誌バックナンバー: イエロー区画

文庫・コレクション: ピンク区画

[施設]: コピー室、閲覧個室



#### ポイント その②

OPAC(オバック)やオンライン・データベースを使いこなそう!

#### ● — 図書資料はどうやって探すの?

館内のOPAC(オンライン閲覧目録)を使えば専

修大学の蔵書を簡単に探すことができます。

図書館入門ツアー(詳しくは8頁をご覧ください)では、検索の方法やコツなどを指導します。また、OPACの使い方がわからない時は、気軽にレファレンス・カウンターでお尋ねください。

■OPACは図書館ホームページからも検索できます!

【専修大学図書館ホームページ】

<http://www.lib.senshu-u.ac.jp/>

【蔵書検索(OPAC)】

<http://opac2.lib.senshu-u.ac.jp/>

■オンライン・データベースを使って雑誌論文を探してみよう!

レポートや論文を書くときには、参考になる図書のほか、雑誌論文を読むことが大切です。図書館では雑誌論文を探すためのデータベースをはじめ、新聞記事や企業情報などを検索できるデータベースなどが利用できます。学内LAN経由で、図書館外から利用できるデータベースもあります。

#### ポイント その③

図書館のサービスを活用しよう!

#### ● — ほかに何ができるの?

■キャンパス間の図書取り寄せサービス

生田キャンパスの図書館と、神田キャンパスの図書館・分室の間で図書を相互に取り寄せることができます。

■レファレンス・サービスってなに?

図書や雑誌が探せないときや、図書館の利用方法などについての質問・相談を受付けています。必要な図書や雑誌論文が専修大学の図書館にない場合は、他の図書館から、コピーを取り寄せたり、図書を借用したりもできますので相談してください。

■予約・図書購入希望

貸出中の図書は予約することができます。また、図書の購入希望も受付けています。カウンターで申し込んでください。

## 生田分館

生田校舎にあるもう一つの図書館は、5階建ての生田分館です。11の閲覧室があり、気軽に読める図書等を取り揃えています。テーマ別に本が配置されているのが特徴で、各閲覧室は窓が多く明るい雰囲気です。また、軽飲食が可能なテラスや閲覧室(第2B閲覧室のみ)もあります。ぜひご利用ください。



### Fantastic Theme Dark Introduce reading room

ブラウジングは、牛などが草を食べるという意味の通り、新聞や雑誌を読みながら、ゆっくりくつろげる空間です。



1階はベストセラーや文庫本など気軽に読める本や教員推薦図書(学部学生用)、参考書もあります。読書三昧の日々を送るなら第1閲覧室へ。



2階は「旅と歴史」「アート&ビジュアル」「外国語で読む日本」をテーマに揃えています。感性を磨ける本が沢山あります。

第3B閲覧室は視聴覚室です。グループでDVDや衛星放送などを大画面で楽しむことができます。



第3C閲覧室は情報科学センターの端末が設置され、インターネットなどが使用できます。



4階は「コミック&スポーツ」をテーマに揃えています。少しの空き時間でも十分楽しめます。その他大学をテーマにした閲覧室もあります。

### 展示をしてみませんか？

1階ロビー、2階・3階ギャラリーでゼミナールやサークル・研究会等の活動や広く紹介したい事柄など、展示ケースやビクチャーレールで自由に演出してみてください。興味のある方はカウンターへご相談ください。

### 平成15年度 展示風景

<ワンダーフォーゲル部>



<三曲研究会>



<茶道文化研究同好会>



## 神田分館・法科大学院分館

神田分館は主に社会科学分野、とりわけ法律、政治学関係の図書を所蔵している図書館です。授業期間中の開館時間が22時までと長く、静かな雰囲気の中で落ち着いて勉強ができます。

### 法科大学院分館がオープンしました

4月1日より神田校舎8号館6階に、法科大学院分館がオープンしました。この図書館は、主に、法曹人を目指して勉学する法科大学院の院生を対象にした施設です。

所蔵している図書資料は、法律学分野の専門書が中心で、現在7,100冊余りです。その他に、日本や外国の法令・判例、法律関連文献などが検索できるオンラインやCD-ROMのデータベースを備えています。

書架の一部は、手動式の集密書架を設置しており、所蔵が可能な資料の冊数は全体で約70,000冊になります。

また、今年の秋からは、「CD/DVD-ROMライブラリ」が稼動し、CD-ROMやDVD-ROMの情報検索が、学内の図書館間で共同使用できる予定です。

### 新規データベースのご紹介

4月から下記のデータベースのサービスがスタートします。利用についてはカウンターまでお気軽にお尋ねください。

- LEX/DBインターネット  
明治8年の大審院判決から今日にいたるまでに公表された判例を網羅的に収録。
- LexisNexis at lexis.com & LexisNexis Academic  
英米を中心とした世界各国の法律関連データベース。企業情報、新聞、ニュースなども提供。



- JURIS Online  
ドイツ・EUの法令・行政命令全文、最高裁と下級裁の判例全文および学術論文の要旨などを収録。
- Jurisquie Lois et Reglements CD-ROM版  
フランス行政の公式法規集。
- Recueil Dalloz CD-ROM版  
フランスの法令、判例、雑誌論文を収録。

\*アンダーラインが引いてあるものは、カウンターにてユーザーIDとパスワードの交付を受ける必要があります。

### 神田分館を使いこなしたい人に耳寄りなお知らせ

#### ■図書館ツアー

神田分館は、法学資料の宝庫です。そんな神田分館の利用方法について、個人ツアーはもちろん、ゼミ単位でのツアーを今年も企画しました。ご相談・受け付けは、カウンターまで！お待ちしております。  
期 間：平成16年4月6日(火)～5月28日(金)の月曜日～金曜日  
時 間：16:20～17:00

#### ■情報検索講習会

神田分館には沢山のデータベースがあります。オンラインデータベース、CD-ROMなどの情報を使いこなして授業に役立てましょう。各情報検索の講習会には、外部のインストラクターが来館して基本操作などの説明を行います。5月中旬～6月下旬を予定しておりますので、HP等でご確認ください。

#### ■OPAC講習会

OPAC (Online Public Access Catalog) とは、蔵書を検索するオンライン目録のことです。本学図書館が所蔵する図書や雑誌の配置場所を調べることができます。OPACは図書館内専用の端末のほか、インターネットで図書館のホームページから検索できます。こちらは、随時受け付けています。

# 図書館インフォメーション

## 図書館カレンダー

4 月							5 月							6 月							7 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3						1			1	2	3	4	5					1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	25	26	27	28	29	30	31				
							30	31																			

開館時間：本館・生田分館 月～金 9:00～21:00 (土曜日は19:00)

神田分館・分室 月～土 9:00～22:00

法科大学院分館 月～土 9:00～22:00

休館日：

※ 開館時間の変更および臨時の開館日、休館日は、その都度ホームページや掲示で案内します。

## 図書館案内・情報検索講習会のお知らせ

### ■ 図書館入門ツアー

新入生歓迎

### ■ 新任教員対象図書館利用案内

(本館)

期 間：4月6日(火)～5月28日(金)の月～金曜日

時 間：16:20～17:00

(神田分館)

期 間：4月6日(火)～5月28日(金)の月～金曜日

時 間：16:20～17:00

- 図書館内をまわりながら係員が施設の案内や利用方法を説明します。

(本館)

期 日：4月1日(木)

時 間：15:00～15:40

- 図書館内をまわりながら係員が施設の案内や利用方法を説明します。この他の日程でも随時受け付けます。

(神田分館)

- 随時受け付けています。

- ◇ 授業やゼミナール単位のオーダーメイドによる図書館案内(基礎・応用コース)、図書館ツアー、情報検索講習会等も、随時受け付けています。本館、神田分館のカウンターでご相談ください。

(本館) Tel: 044-911-1276(直通)

(神田分館) Tel: 03-3265-5940(直通)

E-mail: lib-serv@acc.senshu-u.ac.jp

### ■ レポート・論文を書くための情報検索講習会

(本館)

期 間：6月21日(月)～25日(金)

時 間：9:10～10:20 10:50～12:00

13:10～14:20 14:50～16:00

- データベースによる図書、新聞、雑誌などの検索方法を実習します。

(神田分館)

期 間：5月中旬～6月下旬予定

- ◇ 情報検索講習会は、この他にも様々な計画をしています。その都度、ポスター、ホームページなどでご案内しますので、ぜひご参加ください。

### 編集後記

平成14年7月に発刊された『Senshu University Library Information』は、平成15年11月に発行された第4号をもって従来の『図書館だより』に合併しました。

また、『図書館だより』第52号からは大きさもA4判に改め、ページもカラーとし視覚的に楽しく読める広報誌を目指しながら、今後も内容を充実させて発行していきます。これからも、皆様のご協力をお願いします。

### 専修大学図書館だより 第52号

発行日：2004年4月1日

編集・発行：専修大学図書館 館長 大庭 健

専修大学図書館 本館 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1 〒214-8580 Tel. 044-911-1274(直)

生田分館 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1 〒214-8580 Tel. 044-911-7138(直)

神田分館 東京都千代田区神田神保町3-8 〒101-8425 Tel. 03-3265-8339(直)

法科大学院分館 東京都千代田区神田神保町3-8 〒101-8425 Tel. 03-3265-6914(直)

神田分館7号館分室 東京都千代田区神田神保町3-8 〒101-8425 Tel. 03-3265-6366(直)

専修大学図書館ホームページ <http://www.lib.senshu-u.ac.jp/>